



再建された興福寺の中金堂

6月定例会

議長に森田一成氏を選出 副議長に宮池明氏

本市議会は、令和元年6月定例会を6月10日から6月27日までの18日間の会期で開きました。

この定例会では、議長・副議長の選挙を行い、議長に森田一成氏、副議長に宮池明氏を選出しました。これに続き、常任委員会の委員の選任などを行いました。

市長が提出した26議案のうち、議案第59号令和元年度一般会計補正予算については修正可決し、附属機関設置条例の一部改正など17議案を原案どおり可決し、財産の取得などの2議案と人事案件3件の合計5件に同意し、3件の市長専決処分を承認することに決定し、市長専決処分の報告など13件の報告を受けました。

また、平成31年3月定例会で継続審査となっていた議案第55号についても原案どおり可決しました。

目次

- ◆正副議長あいさつ……………2
- ◆新しい議会の構成……………2・3
- ◆そこが知りたい質疑・一般質問…4～6
- ◆補正予算等特別委員会……………7
- ◆議会の情報……………7
- ◆議案等の議決結果とその賛否……………8

就任のあいさつ



議長 森田 一成



副議長 宮 池 明

平素より市民の皆様には、市議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私ども、このたびの六月定例会におきまして、長き伝統と歴史ある奈良市議会の議長及び副議長に就任いたしました。令和という新たな時代が幕を開け、地方分権が進展する中、二元代表制の一翼を担う議会の役割は更に重要となっております。誠に身の引き締まる思いでございます。

昨今、我が国が抱える問題の一つとして、少子高齢化に伴う人口減少が挙げられ、本市におきましても、年々人口が減少しております。少子化による若者の人口減少は、活力の低下を招き、また高齢化は社会保障関係費の増加をもたらす、厳しい財政状況をますます圧迫する要因となっております。

このような現状を改善するためにはどうしたらよいのか。大変難しい問題ではありますが、子供たちの安全のための地域防犯強化、意欲や能力のある高齢者の人材活用等、安全・安心に暮らせるまちづくりが求められているのではないかと考えております。

市議会におきましては、市政発展や市民生活向上のために、慎重な審議を積み重ね邁進する所存でございますので、どうか皆様方には格段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

新 し い 議 会 の 構 成

(令和元年6月27日現在)

総務委員会

委員長

委員長 市 智 司
議員 藤 智 司
改革推進特別委員長
本庁舎のあり方検討特別委員長
(改革新政会幹事長)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 山口 裕 司
日本共産党市議会議員団幹事長議員 本 勝 属
所属 (無所属)議員 池 明
副議長 (公明党市議会議員団)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

観光文教委員会

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)

委員長

委員長 伊 藤 剛
副委員長 藤 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(公明党市議会議員団)

副委員長

副委員長 市 智 司
議員 戸 幸 一
改革新政会議員 林 政 属
所属 (無所属)議員 横 井 雄 一
副委員長 市 智 司
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会

厚生消防委員会

委員長



や お と し ひ ろ
八尾 俊宏
議会運営委員
議会改革推進特別委員
(自民党市議会・結の会)

副委員長



し ら か わ け ん た ろ う
白川 健太郎
議会運営委員
議会改革推進特別委員
(日本共産党市議員団)



み ち ば た こ う じ
道端 孝治
議会運営委員長
(自民党市議会・結の会)



や ま で つ じ
山出 哲史
広報広聴委員
(改革新政会)



さ か も と み ち こ
阪本 美知子
(改革新政会)



そ う だ て つ ろ う
早田 哲朗
広報広聴副委員長
本庁舎のあり方検討特別委員
(公明党市議会議員団)



さ か い た か こ
酒井 孝江
広報広聴委員
(無所属)



ふ じ た さ ち よ
藤田 幸代
広報広聴委員
(公明党市議会議員団)

市民環境委員会

委員長



や ま も と な お こ
山本 直子
(日本共産党市議会議員団)

副委員長



た ば た ひ さ え
田畑 日佐恵
議会運営委員
(公明党市議会議員団)



ひ ぐ ち せ い じ ろ う
樋口 清二郎
議会運営委員
(改革新政会)



ま つ し た こ う じ
松下 幸治
議会改革推進特別委員
本庁舎のあり方検討特別委員
(無所属)



お お た こ う じ
太田 晃司
議会改革推進特別委員
本庁舎のあり方検討特別委員
(自民党市議会・結の会)



み う ら の り つ ぐ
三浦 教次
本庁舎のあり方検討特別委員
(自民党市議会・結の会)



か ぎ た み ち こ
鍵田 美智子
議会改革推進特別委員
(改革新政会)

建設企業委員会

委員長



く り ゆ う じ
九里 雄二
議会改革推進特別委員
(公明党市議会議員団)

副委員長



か き も と げ ん き
柿本 元気
本庁舎のあり方検討特別委員
(改革新政会)



や ま も と け ず ひ ろ
山本 憲宥
本庁舎のあり方検討特別委員長
(自民党市議会・結の会)



お お に し あ つ ふ み
大西 淳文
議会改革推進特別委員
本庁舎のあり方検討特別委員
(無所属)



ま つ い せ い い ち
松石 聖一
(無所属)



い の う え ま さ ひ ろ
井上 昌弘
議会運営委員
議会改革推進特別委員
本庁舎のあり方検討特別委員
(日本共産党市議会議員団)



つ ち だ と し お
土田 敏朗
(自民党市議会・結の会幹事長)

6月13日・14日・17日の本会議では、25人の議員（うち代表質問4人）が質疑・一般質問を行いました。

以下は、質問と答弁の要旨です。
（発言順）



代表質問

市長マニフェスト

達成状況と今後の思いは
自民党・結の会 横井 雄一

問 マニフェストの達成状況と後半2年に懸ける思いは。

市長 達成状況としては、子ども医療費助成の現物支給、バンビーホームの昼食提供、住民票のコンビニ交付等がある。新斎苑や西大寺駅南北自由通路の着工なども大きく前進できた。後半の2年間は、重要課題を先送りせず、クリーンセンター、児童相談所、リニア中間駅等これからの成長戦略もしっかり描きたい。

市役所本庁舎の耐震性確保 市の考えは

公明党 九里 雄二

問 庁舎耐震化の事業案について、耐震改修、現地建て替え、移転建て替えの3案の費用対効果からの考えは。

市長 耐震改修案は工期が短く、早期に対応出来、使用年数当たりの年負担額が約5300万円となるが、現地建て替え案、移転建て替え案ともに工期、事業費が増大し、年

負担額は耐震改修案の2倍以上となる。これらを加味して耐震改修案が最適と判断した。

ごみ発電を核とした 地域まちづくり構想を 革新新政会 内藤 智司

問 新クリーンセンターでのごみ発電等を利用したまちづくりについての市長の考えは。

市長 廃棄物処理施設を中心とした自立・分散型の地域エネルギーセンター構想は、平常時のエネルギーの活用や災害時の防災拠点等への電力供給など、強靱な地域づくりに役立つ可能性を感じている。地域に新たな価値を創造する夢のある未来型施設となるよう検討したい。

若者の個人情報開示は 市民の理解を得られるか

日本共産党 山本 直子

問 市は以前から若者の個人情報報告を自衛隊に開示し、自衛官募集に協力しているが、このことが市民や若者の理解を得られると考えるか。

市長 毎年、自衛隊奈良地方協力本部長から自衛官の募集に関する事務のため、住民基

本台帳の閲覧請求があり、応じている。法令根拠に基づき適正に執行し、閲覧請求の内容等を公表することで理解を得られるよう努力したい。

個人質問

少年消防クラブ

結成への市長の見解は
自民党・結の会 道端 孝治

問 少年消防クラブの結成が進んでいない。市長の見解は。

市長 小中学校の子供たちが地域の防火・防災に関わることは、知識・技能を身に付ける貴重な機会であり、人材育成の観点からも重要な意義を持つ。更に、子どもの頃からの防災教育は非常に有効で、防災を通じた地域との関わりは多様な年齢層の方々との交流機会にもなり、極めて重要な取り組みと認識している。

拡大している特殊詐欺被害 防止のための取り組みは

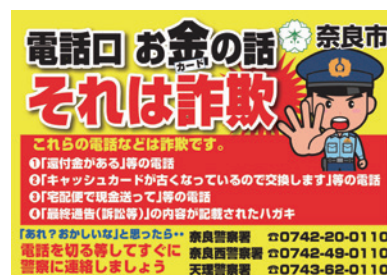
公明党 田畑日佐恵

問 近年特殊詐欺被害が拡大している。被害防止に向けた市の取り組みは。

危機管理監 自動応答録音装置を有する特殊詐欺被害防止機能付きの電話等の購入補助

や特殊詐欺被害防止シートの配布、防犯教室等啓発活動の強化など、人員を増員して推進している。

今後とも警察や地域等と連携しながら、更なる防犯対策に取り組みたい。



成年年齢引き下げ 市成人式の考え方は

革新新政会 階戸 幸一

問 民法改正により令和4年度以降、成年年齢が18歳に引き下げられるが、市の成人式の考えは。

市長 成人式の参加対象を18歳とした場合、卒業後の進路を決める年度と重なり、本人や保護者に負担がかかる恐れがある。市としては、飲酒や喫煙も含め、すべての年齢制限がなくなる20歳を迎える方を対象とし、成長を祝う機会を大切にしたい。

登大路町のバスターミナル 周辺の交通渋滞の対応は

日本共産党 北村 拓哉

問 県が整備した登大路町のバスターミナルについては、交通渋滞の悪化を懸念する切実な声が強く出ている。県の説明を求めることと市の明確な考えを持った上での対応についての考えは。

西谷副市長 県の交通量調査結果も踏まえ、市民や観光客のための奈良公園周辺の交通渋滞の緩和に向け、県や警察としっかりと協議し、市の考え方もしっかりと示したい。



平城西中学校区の学校再編 小中高一貫教育の考えは

無所属 松下 幸治

問 平城西中学校区の学校再編について、平城西中、神功小を長寿命化し、市立平城高校を設置して小中高一貫教育を実施する考えは。

教育部長

平城西中学校区の教育環境の更なる改善のため施設一体型小中高一貫校を設置する取り組みを進めている。

現在、一条高校では学科再編を行い、中高一貫教育も検討しており、新たな市立高校設置は検討していない。

リニア新駅候補に

八条・大安寺地区も

自民党・結の会 八尾 俊宏

問 リニア新駅誘致に当たり、県とまちづくり包括協定を結んでいる八条・大安寺地区はJR新駅設置や京奈和道、仮称奈良インターチェンジも計画されており、新駅の候補地として有力ではないか。

市長 高規格幹線道路と鉄道が接続するという意味で、県内唯一となるこの地域を第3の候補地として、中間駅の設置を市内に確実に誘致するよう力を入れて取り組みたい。

食品ロス削減

食品ロス削減の取り組み

公明党 藤田 幸代

問 食品ロス削減の取り組みで子どもの貧困対策やごみ減量など効果は幾重にも広がると思うが、市長の考えは。

市長

食品ロス削減は、市民の理解や協力が重要であり、食の提供者・消費者を巻き込んだ市全体の運動として進めるべきと認識している。

大学等の協力のもと若い柔軟な発想を取り入れながら、実態調査を行い、それを踏まえた対策に力を入れたい。

旧横井人権文化センター

避難所指定解除後の方針は

改革新政会 柿本 元氣

問 旧横井人権文化センターは、避難所指定のまま電気系統の故障が放置された上、半年以上経って一方的に避難所から外された。今後の方針は。

危機管理監 近年の土砂災害等の頻発を受け、一次避難所を再整理した。その際、老朽化が著しい同センターの避難所指定を解除した。今後とも、見直しの趣旨説明に努め、地元の見解も踏まえ、届出避難所の位置付けも検討したい。

子どもセンター用地

有害物質検出の影響は

日本共産党 白川健太郎

問 まちづくり協議会に有害物質検出の報告があったが、今後の工程に影響を与えかねない懸念材料である。今後ス

ケジュールどおりに進むのか。

向井副市長 旧病院建物の除去や土壌汚染対策などにより時間的な遅延要因がある。県の調査で有害物質が一部検出されたことから追加調査の必要もあり、追加調査の期間の分だけ全体のスケジュールは遅れることになると思う。

鶴舞西町、学園新田町間安全な歩道の整備を

無所属 酒井 孝江

問 スーパーハッスルから大

淵池へ向かう約400メートルの道は、マンションが建ち並び、小さな子ども連れの若い家族が通るが、歩道が途切れ途切れで危険だ。路側線等の対策では大津市で起きたような事故は防げない。歩道を完成させて欲しいが。

市長 大津市の事故を受け、事故発生箇所等の緊急合同点検を行った。即効性のある安全対策から取り組みたい。



業務継続計画BCP

今後の計画の更新は

自民党・結の会 太田 晃司

問 これまでに3回目の業務継続計画が発行されているが、今後の計画の更新は。

危機管理監 業務継続計画は、全庁を挙げて手作りで作成している。今後は、災害対策本部運営訓練、総合防災訓練の教訓事項や本庁舎耐震化等を反映してバージョンアップしていく。業務継続計画は不断の見直しが大原則であり、スパイラル方式により、実効性を向上させる予定である。

自治会等地域の担い手不足

公明党 宮池 明

問 自治会加入率低下が問題となっているが、地域の担い手不足を今後どう防ぐのか。

市民部長 転入者に自治会加入促進チラシを配布したり、開発事業者への通知に自治会加入促進を促す内容を記載するなど行っている。

今後は、ゼネコンや宅地建物取引業、不動産業界などと連携出来る仕組みを研究し、自治会への加入促進強化に努める。

学校給食のアレルギー対応 見直しの考えは

改革新政会 阪本美知子

問 市の学校給食のアレルギー対応は卵と牛乳の2種類だが、なぜ2種類なのか。今後の見直しの考えは。

教育部長 文部科学省、県がそれぞれ示した対応指針では、安全性の最優先、事故防止のための対応の単純化がうたわれており、これを踏まえて乳と卵の2種類とした。見直し時期については、原因となる食品の状況を調査し、5年に一度見直しを行う。

次期総合計画に ユニバーサルデザインを

無所属 林 政行

問 次期総合計画策定に当たり、障がいのある人や高齢者、子どもなどを積極的に包括するのか、また、総合計画とユニバーサルデザインの関係性についての市長の考えは。

市長 計画策定に当たり、ワークシoppを実施し、多様な市民の参加により様々な考えや視点が得られると考える。ユニバーサルデザインの発想は、考え方のベースとして大変重要と認識している。

一条高校学科再編 どのように考えたのか

自民党・結の会 山本 憲宥

問 今回の一条高校の学科再編はどのように考えたのか。

教育部長 普通科に新設した科学探求コースは、科学的な視点で探究活動をより主体的に学ぶ、文理統合型の考える力や探究心を培う教育課程とし、一条高校からチェンジメーカーやグローバルに活躍する人材を育てたい。
更に、中高一貫教育の導入を検討し更なる一条高校の発展を目指したい。



新たな市の危機管理体制 今後の取り組みは

改革新政会 山出 哲史

問 組織改正による新たな危機管理体制と機能、危機管理監の権限により防災・減災の取り組みが進むことを期待するが、令和元年度に危機管理監が取り組む施策は。

危機管理監

元年度は「地域防災計画等の充実」、「市の災害対応能力の向上と関係機関等との連携強化」及び「災害情報伝達体制の整備と避難環境の充実・強化」を防災・減災のために取り組んでいく。

国のガイドライン改定 市の避難勧告発令基準は

無所属 塚本 勝

問 内閣府は避難勧告等に関するガイドラインを改定したが、市の対応は。

危機管理監 警戒レベルの5段階設定に対応するため、地方気象台と協議を重ね、土砂災害判定メッシュや、洪水警報の危険度分布といった最先端の気象情報を活用しながら、明確な発令基準となるよう、警戒レベルに應ずる市の防災体制・避難勧告等発令の基準を作成した。

個人ボランティア拡大へ ボランティア人材バンクを

改革新政会 樋口清二郎

問 個人ボランティアの裾野を広げ、つないでいく仕組みとして登録制のボランティア人材バンクなどが必要と考えるが、市の考えは。

市民部長

個人ボランティアの裾野を広げる有効性は認識しているが、個人ボランティアの性質上、安全かつ適正な活動が出来るかを判断する必要がある。他市の状況も調査、研究し、ボランティア人材バンクについても検証したい。

学校の消防設備 必要な点検・整備を

無所属 大西 淳文

問 消防署の査察で、学校の屋内消火栓の機能不良を警告された。学校からの再三の改修依頼を長年放置し、また、法で義務化されたホースの耐圧試験を一度もしないのはなぜか。今後どうするのか。

教育長 警告書が出されている3校については、令和元年度中に設備の改修を予定している。学校施設のその他の指示事項についても今後予算確保に努め、対応したい。

奈良公園の鹿と環境を守る レジ袋配布禁止条例を

無所属 三橋 和史

問 レジ袋の有料化等が行われているが、奈良公園の鹿のレジ袋誤飲事故が後を絶たない。古来より受け継がれてき



防犯カメラ 設置場所の公表を

無所属 松石 聖一

問 防犯とプライバシー侵害防止のため、防犯カメラの設置場所を公表すべきと考えるが、市長の考えは。

市長 防犯カメラの設置は、市個人情報保護審議会の答申を受け、要綱に基づき、運用している。設置場所の公表で、犯罪の抑止効果が期待できるが、撮影範囲外での犯罪増加も懸念されることから公表の表現方法等、どのような形が望ましいか検討する。

補正予算等特別委員会

委員長 伊藤 剛
副委員長 八尾 俊宏
委員 道端 孝治
松本 幸治
早田 哲朗
柿本 元氣
三浦 教次
松石 聖一
鍵田 美智子
井上 昌弘

この定例会では、10人の委員で構成する補正予算等特別委員会を設置して令和元年度一般会計補正予算等を審査することとしました。

補正予算等特別委員会は、6月17日に正副委員長との互選、資料要求、19日・20日に質疑を行い、委員会に付託された案件23件を慎重に審査しました。採決の結果、議案第59号は否決すべきものと、他の22件はいずれも原案どおり可決、承認、同意すべきものと決しました。

ここでは、質疑のあった項目のみ記載します。詳しくは市議会ホームページの録画中継等でご確認ください。

議案第59号

- 本庁舎耐震化のランニングコスト等の比較
- 本庁舎耐震化案としての近隣商業施設の借り上げ
- 外付けフレームに面する執務室の採光と現在の照度
- 財政難の中での耐震基準の適正な費用対効果
- 居ながら工事の移動計画と市民サービスの維持
- 移転建て替えによる売却損
- 移転建て替えによる財政への影響
- 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債の活用
- 出張所改革による本庁舎のコンパクト化と移転
- 現庁舎のユニバーサルデザイン化
- アンケート等による市民の意見聴取
- 知事提案の拒否による県との連携事業の停滞
- 十分な改修と安全が確保される予算案か
- 耐震化案の再検討の考え



議案第63号

- 森林経営管理制度の確立に向けた市の責務



議案第67号

- 児童館の指定管理による事業運営の継承

議案第68号

- 共同浴場の廃止理由

議案第72号

- 一条高校講堂建築後の維持管理の考え方

議案第77号

- 補正予算が必要な理由

議会の情報

請願

平成31年3月定例会で提出

され、市民環境委員会に付託していた「連絡所開所についての請願書」については、委員会における審査の結果、不採択とすべきとの報告があり、本会議で採決し、不採択と決しました。

その他、今定例会で新たに提出された請願書は次のとおりです。

▽平城西中学校区における施設一体型小中一貫校計画に伴う、右京小学校PTA保護者説明会回答の提出及び、跡地利用計画及び一次避難所計画の提出に関する請願書

請願者 〃

奈良市立右京小学校PTA 会長

畑 明宏氏

(総務委員会・観光文教委員会に付託)

4人に表彰状

《全国市議会議長会》

6月11日、東京で開催された第95回全国市議会議長会定期総会において、次の4人が表彰を受けました。

議員15年以上表彰

北村 拓哉議員
三浦 教次議員
井上 昌弘議員
中西吉日出議員

議会に関する様々な情報を提供しています。ぜひ一度ご覧ください。



市議会ホームページをご覧ください！

- ・ 会議の予定が知りたい → [会議日程のページ](#)
- ・ 開催中の会議の中継・過去の会議録画を視聴したい → [会議中継のページ](#)
- ・ 過去の会議の記録を閲覧したい → [会議録の閲覧・検索のページ](#)
- ・ 過去の議会だよりを閲覧したい → [議会だよりのページ](#)
- ・ 会議で提出された資料を閲覧したい → [会議資料のページ](#) など

Click!

議案等の議決結果とその賛否（6月定例会）

○：賛成　×：反対　除：除斥

件名		議決結果	会派名（一部略称）				無所属							
			自民党・結の会	公明党	改革新国会	日本共産党	塚本勝	林政行	松下幸治	三橋和史	大西淳文	酒井孝江	松石聖一	中西吉日出
◆議案														
予算	令和元年度一般会計補正予算（第1号）（修正部分を除く原案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	〃 一般会計補正予算（第1号）（修正部分）	可決	○	×	○	×	○	×	○	○	×	×	×	○
	〃 一般会計補正予算（第2号）	可決	全会一致											
条例	下水道条例及び農業集落排水処理施設条例の一部改正	可決	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×
	附属機関設置条例の一部改正	可決	全会一致											
	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例等の一部改正	可決	全会一致											
	報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	全会一致											
	森林活性化推進基金条例の制定	可決	全会一致											
	行政財産使用料条例等の一部改正	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
	手数料条例の一部改正	可決	全会一致											
	市税条例等の一部改正	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
	児童館条例の一部改正	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
	共同浴場条例の一部改正	可決	全会一致											
	体育施設条例の一部改正	可決	○	○	○	※1	○	○	○	×	○	○	○	×
	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	可決	全会一致											
	火災予防条例の一部改正	可決	全会一致											
	下水道条例及び農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の一部改正	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	市長専決処分の報告及び承認を求めること（市税条例の一部改正）	承認	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	市長専決処分の報告及び承認を求めること（介護保険条例の一部改正）	承認	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	市長専決処分の報告及び承認を求めること（訴えの提起）	承認	全会一致											
	工事請負契約の締結（一条高等学校講堂改築その他工事）	同意	全会一致											
	町の区域の変更（押熊町の一部）	可決	全会一致											
	町の区域の変更（二名町の一部）	可決	全会一致											
	市及び相楽中部消防組合におけるはしご車共同運用に係る連携協約の締結に関する協議	可決	全会一致											
人事案件	財産の取得（2t プレスプレート式塵芥車）	同意	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×
	副市長の選任（向井 政彦氏）	同意	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	監査委員の選任（松下 幸治氏）	同意	○	○	○	○	○	○	除	×	○	○	×	×
	監査委員の選任（太田 晃司氏）	同意	全会一致											
◆議会選挙														
議長の選挙		森田一成氏当選	得票数	森田一成氏22票 山出哲史氏1票				北村拓哉氏7票				内藤智司氏7票		
副議長の選挙		宮池 明氏当選	得票数	宮池 明氏22票				階戸幸一氏7票				山口裕司氏7票		
◆動議														
現場急行支援システム（FAST）の整備を求める意見書		可決	全会一致											
UR 賃貸住宅ストックの活用を求める意見書		可決	全会一致											
◆請願														
連絡所開所についての請願書		不採択	×	※2	×	○	×	○	×	○	×	×	○	○

※1：賛成1　反対4　※2：賛成2　反対5

（会派所属議員名）令和元年6月27日現在

会派名	議員数	所属議員名											
自民党奈良市議会・結の会	10	土田 敏朗	道端 孝治	山本 憲有	太田 晃司	横井 雄一	八尾 俊宏	東久保耕也	三浦 教次	森田 一成	北 良晃		
公明党奈良市議会議員団	7	森岡 弘之	宮池 明	早田 哲朗	藤田 幸代	田畑日佐恵	九里 雄二	伊藤 剛					
改革新国会	7	内藤 智司	樋口清二郎	山出 哲史	阪本美知子	階戸 幸一	柿本 元気	鍵田美智子					
日本共産党奈良市会議員団	5	山口 裕司	山本 直子	白川健太郎	北村 拓哉	井上 昌弘							